



八幡だより

北区立八幡小学校

令和5年度 10月号

北区立八幡小

八幡小
公式 HP
ブログもあります。



「深まりゆく秋とともに」

副校長 米田 靖彦

残暑が厳しい毎日が続きましたが、秋分の日を境に少しずつ秋らしくなり、栗や柿など秋の味覚が楽しい季節になりました。学校では1学期のまとめに向けて、教育活動に取り組んでいます。

さて、秋は過ごしやすく、様々なことに挑戦しやすい季節です。昔から「食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋」などと言われ、秋の味覚を楽しんだり、読書に親しんだり、落ち着いて勉強することができたり、爽やかな空気の中で運動したり…と何をするにも絶好の季節です。

読書に関しては、「朝読書」「家読（うちどく）」という言葉があります。「朝読書」には、朝、短時間でも集中して読書をすることで、その後の学習や仕事・作業に集中できるというメリットがあると言われてます。また、「家読（うちどく）」とは、家族で本を読んでお話し、家族の絆づくりをしようというものです。読書の効果はたくさんありますので、ぜひこの機会に多くの本に親しんでみてはいかがでしょうか。学校では、この秋の夜長を利用して、ゲームやパソコンを離れて、読書に親しむことについて指導しています。

家庭学習は、学校での学習をよりよく進め、自主的に学習する習慣を付けることを目的としています。目に見える学力だけでなく、学ぶ意欲や時間の有効な使い方も身に付きます。取り組む内容としては、まずは学校の宿題です。帰宅後に復習をすることで、学校でのその日の学習が定着します。さらに翌日の予習などの自主学習ができるとよいです。できれば毎日決まった時刻に机に向かうことができるように、ご家族からも「褒める」「励ます」「認める」声掛けをお願いします。過ごしやすくなったこの時期に、家庭学習の時間をもとに生活習慣を調べ、規則正しく健康的な生活を考えてみませんか。

「秋の日はつるべ落とし」と言われるように、これからの季節は日暮れが日増しに早くなります。薄暮の時間となる夕方は、交通事故や不審者の出没なども多くなる時間ですので、早めに帰宅するようご家庭でも声掛けをお願いします。

道徳授業地区公開講座

9月2日(土)

笑うことや考えることの大切さを教えていただきました。



夏休み作品展

スクールコンサート

9月5日(火)

フール納めの会

9月19日(火)

安全にプールで学習できたことを皆でふりかえりました。



楽器の紹介や、会場一体となつての素晴らしい演奏を楽しみました。

